

事務局説明資料

2025年12月23日

総合政策局 暗号資産・ブロックチェーン・イノベーション参事官室
イノベーション推進室

1. 第1回フォーラムで提示した論点のマッピング

	社内利用(業務の効率化/抜本的変革)		対顧客サービスへの利用	
ユースケース	<ul style="list-style-type: none">業態横断的: 文書要約・翻訳・ドラフト、情報検索、システム開発(コーディング・レビュー等)、マーケティング、コンプラ対応等業態固有: 預取(与信審査等)、保険(引受審査、査定、保険販売等)、証券(金融商品販売等)、資産運用(トレーディング等)、監査(リスク評価、異常検知等) →業態に応じた規律の適用関係(例: AIチャットボット利用時の保険募集該当性)			
データ	社内データ等を利用せず 学習済モデルを汎用的に利用	<ul style="list-style-type: none">◆ データ利活用に係る論点<ul style="list-style-type: none">ビジネス上の論点: 社内データ整備、社外データ活用、基盤モデルのカスタマイズ等規制上の論点: 個人情報保護、外部委託先管理等		
モデル	一部の社内利用においては 影響軽微	<ul style="list-style-type: none">◆ AIモデルの適切な開発・導入・運用とモデル・リスク管理◆ 説明可能性・公平性・ハルシネーション等への対応<ul style="list-style-type: none">業態・ユースケース等を踏まえたリスクベースでの対応特定のモデルへの過度の依存等に起因するリスクの特定及び対応(金融排除等)リスク低減に向けた具体的な取組み(例: ガバナンスツールやRAGの活用)		
態勢構築	<ul style="list-style-type: none">◆ 経営陣の適切な理解と主体的な関与(例: 経営戦略、投資判断)◆ 社内規程の整備◆ 専門人材の確保・育成、社内教育◆ 外部組織との連携・サードパーティリスク管理◆ AIの悪用への対応(例: フィッシング等の金融犯罪、サイバー攻撃)			
国際的論点	<ul style="list-style-type: none">◆ 投資家保護・市場の公正性に関する論点(IOSCO等)◆ 金融安定上の論点(FSB等) 少数のサードパーティへの依存、市場関連性の増大、サイバーセキュリティ、モデル・リスク管理			

※ 本マッピングは叩き台であり、本フォーラムにおける議論を踏まえて更新予定。また、上記は主にLLM/生成AIを念頭に置いたものだが、従来型AIも本フォーラムにおける議論の対象とする予定。

2. 第4回フォーラムの位置づけ

- AIの検討・導入・利用時の課題として、AIガバナンスの確立や社内教育、専門人材の確保・育成を挙げる金融機関が多い。こうした課題は、従来型AIよりも生成AIの活用において強く認識されている。
- AIの適正かつ効果的な活用は、新たな金融サービスの創出や業務効率化につながる可能性。効果的なリスクマネジメントの確立によって、AI活用に係るリスクに適切に対応しつつ、顧客利便性や業務効率化の向上につながる取組みを進展させていくことが重要。
- AIの技術・社会実装が急速に進展する中にあるのは、事前にルールや手続を固定化するのではなく、環境・リスク分析やゴール設定、運用、評価といったサイクルを通じて、継続的に改善を図っていくことも一つの重要な考え方。
- AIガバナンスに関する業界横断的な動向を共有し、金融機関におけるAIガバナンスの検討に役立てたい。

3. これまでのフォーラムやAIDPで示された意見

- 攻めとしての利活用と守りとしてのガバナンスをうまく伴走させながら両者を両立することが重要。
- リスクベースアプローチが課題。ハイリスクなものとローリスクのもので手続を段階的にして、イノベーションを阻害しないようにAIガバナンスを進める必要があるが、リスクの評価手法などが未確立であり、実装がまだ進んでいない企業が多い。
- 顧客保護を実現する上では、生成AIの不確実性に対応するための厳格な設計、顧客属性に応じたリスクベースの対応、継続的なモニタリングと改善、組織・ガバナンス体制の構築が重要な前提条件。
- ITのような単純な情報処理とは違い、AIはアウトカムのレンジを予見することが極めて難しく、無謬ではないという特徴があるので、これらを踏まえたガバナンス体制が必要となる。
- AIガバナンスは、固有のテクニカルな問題ではなく、経営としてのアカウンタビリティを果たす上でも重要であると認識すべき課題。

4. 本日のアジェンダ

1. 事務局説明

2. プレゼンテーション

村上 明子 氏（AIセーフティ・インスティテュート(AISI) 所長 / SOMPOホールディングス 執行役員常務 グループCDaO）
佐久間 弘明 氏（AIガバナンス協会 業務執行理事 兼 事務局長）
伊藤 鍊 氏（Sakana AI 共同創業者 COO）

3. パネルディスカッション

磯和 啓雄 氏（三井住友フィナンシャルグループ 執行役専務 グループCDIO）
伊藤 鍊 氏
江見 盛人 氏（三菱UFJ フィナンシャル・グループ 執行役員 グループCDO）
佐久間 弘明 氏
生田目 雅史 氏（東京海上ホールディングス 専務執行役員 グループCDO）
村上 明子 氏
〔モデレーター〕 島崎 征夫（金融庁総合政策局参事官）

問合せ・意見提出先

ai.survey@fsa.go.jp

総合政策局 イノベーション推進室

